

休眠預金活用事業 事業計画書【2025年度 活動支援団体】

※採択された後の資金提供契約書別紙1の対象は、事業計画書の冒頭から「II. 事業概要」までとします。

必須入力セル 申請時入力不要
任意入力セル

基本情報

申請団体	活動支援団体		
活動支援団体	事業名(主)		
	事業名(副)		
	団体名	コンソーシアムの有無	
支援対象区分			
支援内容分野1			
支援内容分野2			
支援内容分野3			
支援内容分野4			

優先的に解決すべき社会の諸課題

領域/分野	
(1) 子ども及び若者の支援に係る活動	
① 経済的困窮など、家庭内に課題を抱える子どもの支援	
② 日常生活や成長に困難を抱える子どもと若者の育成支援	
③ 社会的課題の解決を担う若者の能力開発支援	
④ その他	
(2) 日常生活又は社会生活を営む上での困難を有する者の支援に係る活動	
④ 働くことが困難な人への支援	
⑤ 孤独・孤立や社会的差別の解消に向けた支援	
⑥ 女性の経済的自立への支援	
⑦ その他	
(3) 地域社会における活力の低下その他の社会的に困難な状況に直面している地域の支援に係る活動	
⑦ 地域の働く場づくりや地域活性化などの課題解決に向けた取組の支援	
⑧ 安心・安全に暮らせるコミュニティづくりへの支援	
⑨ その他	
その他の解決すべき社会の課題	

SDGsとの関連

ゴール	ターゲット	関連性の説明

I. 団体概要

(1) 設立目的・理念 200字	4/200字
(2) 団体の主な活動 200字	4/200字

II. 事業概要

				契約締結日	採択後の契約時に用いる欄です。
実施時期	(開始)		(終了)	対象地域	
事業概要	800字				
	4/800字				

III. 事業の背景・課題

(1) 支援対象団体が抱える事業実施上、組織運営上の課題とその背景 1,000字	6/1000字
(2) 課題に対する行政や中間支援団体等による既存の取組み状況 400字	4/400字
(3) 休眠預金等交付金に係わる資金の活用により本事業を実施する意義 400字	4/400字

(5)-4 活動（誰がどのような形態で何をするか）		200字	時期・期間
200字			4/200字
			0/200字

(5)-5 インプット	
人材	
資機材、その他	

(6)-1 支援対象団体が抱える課題の把握・検証方法（組織診断方法等）	6/1000字
1,000字	

(6)-2 支援対象団体が抱える課題に対する支援内容の組み立て方法（支援対象団体との関係構築や支援内容合意のプロセス等）	6/1000字
1,000字	

V. 支援対象団体の募集/選定	
(1) 募集方法や案件発掘の工夫	4/200字
200字	
(2) 休眠預金等活用事業に係る既存関係先との透明性確保	4/200字
200字	

VI. 主な実績と実施体制

(1) 専門性・強み 4/400字

400字

(2) 支援実績と成果 4/800字

800字

(3) 支援ノウハウ 4/400字

400字

(4) 実施体制 4/400字

400字

(5) コンソーシアム利用有無 0

(6) 従事者の当該分野における専門性・実績等 (3名)

氏名	役割・役職	実績・資格等
		200字 4/200字
		0/200字

(7) ガバナンス・コンプライアンス体制 4/400字

400字

休眠預金活用事業 事業計画書【2025年度 活動支援団体】

記入のポイント

必須入力セル	申請時入力不要
任意入力セル	

事業計画の内容は、本シートではなく、別シート（事業計画書（公募版））にご記入ください。

基本情報

申請団体	活動支援団体		
活動支援団体	事業名（主）	申請事業名を記載してください。	
	事業名（副）	副事業名がある場合には、記載してください。	
	団体名	法人の種類を含めた登記事項証明書と同じ名称が入力されていることを確認してください。（例：一般財団法人日本民間公益活動連携機構）	コンソーシアムの有無
			コンソーシアムで申請の場合は「あり」を選択
支援対象区分	2つの支援対象区分から選択してください。 ①資金支援の担い手育成 ②民間公益活動の担い手育成		
支援内容分野1	4つの支援内容分野から選択してください。 A事業実施 B組織運営 C広報・ファンドレイジング D社会的インパクト評価		
支援内容分野2	複数分野にわたる活動支援プログラムを提案する場合は、支援内容分野2以降で選択してください。		
支援内容分野3			
支援内容分野4			

優先的に解決すべき社会の諸課題

領域／分野	
(1) 子ども及び若者の支援に係る活動	
① 経済的困窮など、家庭内に課題を抱える子どもの支援	
② 日常生活や成長に困難を抱える子どもと若者の育成支援	
③ 社会的課題の解決を担う若者の能力開発支援	
④ その他	
(2) 日常生活又は社会生活を営む上での困難を有する者の支援に係る活動	
④ 働くことが困難な人への支援	
⑤ 孤独・孤立や社会的差別の解消に向けた支援	
⑥ 女性の経済的自立への支援	
⑦ その他	
(3) 地域社会における活力の低下その他の社会的に困難な状況に直面している地域の支援に係る活動	
⑦ 地域の働く場づくりや地域活性化などの課題解決に向けた取組の支援	
⑧ 安心・安全に暮らせるコミュニティづくりへの支援	
⑨ その他	
その他の解決すべき社会の課題	

SDGsとの関連

ゴール	ターゲット	関連性の説明
申請事業の内容・目標や支援対象とする団体が直接関連するSDGsのゴールを選択してください。 * 申請事業以外に団体が	申請事業の内容・目標や支援対象とする団体が直接関連するSDGsのターゲットを選択してください。	解決すべき社会課題と、選択したSDGsのゴールおよびターゲットがどのように関連するのか記述してください。
行っている事業内容・目標についてのゴールは含みません。		
* ゴールは5つまで設定可能です。		

I. 団体概要

(1) 設立目的・理念	31/200字
申請する団体の設立目的や理念等を記載してください。（200字）	
(2) 団体の主な活動	33/200字
申請する団体の主な活動や活動実績等を記載してください。（200字）	

II. 事業概要

		契約締結日	採択後の契約時に用いる欄です。
実施時期	(開始) 20YY/MM/DD	(終了) 20YY/MM/DD	対象地域
活動支援を想定する地域（全国、県、市等）を記載してください。			
事業概要	V. 活動支援プログラムの内容を800字以内にまとめて、活動支援の対象団体、内容、方法、目指す成果を含めて記述してください。（800字）		
67/800字			

III. 事業の背景・課題

(1) 支援対象団体が抱える事業実施上、組織運営上の課題とその背景	105/1000字
社会課題ではなく、支援対象として想定している団体が抱えている事業実施上、組織運営上の課題とその背景を詳述してください。また、それら課題の妥当性、課題が生じている要因等についても記載してください。（1,000字）	
(2) 課題に対する行政や中間支援団体等による既存の取組み状況	81/400字
行政や民間などによる支援策の状況や内容および結果を記載してください。それらに不足している点があれば記載し、本申請の必要性にも触れてください。（400字）	
(3) 休眠預金等交付金に係る資金の活用により本事業を実施する意義	58/400字
(1) (2)を踏まえたうえで、本事業を休眠預金等交付金を活用して取り組む必要性と意義を記載してください。（400字）	

(5)-5 インプット	
人材	人材等の人数を記載してください。投入する人材等の専門性については、「VI.主な実績と実施体制」で詳述してください。 例：合計○人（事業責任者、A担当、B担当） 外部：合計○人（○○専門家○人、評価アドバイザー○人）
資機材、その他	購入を予定している資機材やその他インプットがありましたら、記載してください。

(6)-1 支援対象団体が抱える課題の把握・検証方法（組織診断方法等）	206/1000字
活動支援プログラムは、支援対象となる団体の課題やニーズ、組織体制等に沿った内容となることが望ましいと考えています。また、支援対象団体自身が課題と気づいていない、解決の優先度が異なるといったことも想定されます。そのため、支援対象団体の選定・採択後に行う組織診断等、支援対象団体と共に行う課題の検証や共通認識を得る取り組みが重要と考えます。このことについての考え方や実施方法について記載してください。（1,000字）	

(6)-2 支援対象団体が抱える課題に対する支援内容の組み立て方法（支援対象団体との関係構築や支援内容合意のプロセス等）	145/1000字
支援対象団体選定後に、それぞれの支援対象団体の抱える課題や組織基盤強化の目的に応じて支援計画を策定し、その内容について支援対象団体と合意を得て支援を行うことが重要と考えます。支援対象団体への支援内容の決め方や支援計画の作成についての考え方や実施方法について記載してください。（1,000字）	

V.支援対象団体の募集/選定

(1) 募集方法や案件発掘の工夫	44/200字
支援対象団体の募集方法や候補団体を発掘する取り組みについて記載してください。（200字）	

(2) 休眠預金等活用事業に係る既存関係先との透明性確保	81/200字
申請団体が、資金分配団体等としてすでに休眠預金等活用事業を行っている場合、その実行団体等の関係先団体との透明性確保の取り組みについて記載してください。（200字）	

VI.主な実績と実施体制

(1) 専門性・強み	44/400字
申請内容について、申請団体が有する専門性や強みと思う部分を記載してください。（400字）	

(2) 支援実績と成果	42/800字
申請内容について、申請団体のこれまでの支援実績と成果を記載してください。（800字）	

(3) 支援ノウハウ	48/400字
申請内容について、申請団体が有する支援ノウハウ（技術・方法など）を記載してください。（400字）	

(4) 実施体制	86/400字
活動支援団体として、申請事業を実施するための実施体制を記載してください。各メンバーの担当・役割の詳細や、外部人材を活用する場合は、目的、役割等を示してください。（400字）	

(5) コンソーシアム利用有無	
-----------------	--

(6) 従事者の当該分野における専門性・実績等（3名）	
活動支援プログラム従事者3名の申請事業に関連する実績や専門性を記載してください。3名のうち2名は申請団体の役職員としてください。	

氏名	役割・役職	実績・資格等	
		200字	4/200字
			0/200字
			0/200字
			0/200字

(7) ガバナンス・コンプライアンス体制	52/400字
不正行為、利益相反等を管理するためのガバナンス・コンプライアンス体制と対策を示してください。（400字）	